

# はじめに

この度の令和元年東日本台風による大雨により、被災された方におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

本町では、令和元年10月12日の7時12分に大雨警報が発表され、降雨量の増加により、13時15分に洪水警報が発表されました。その後も雨は断続的に降り続き、10月12日の1日で255mmという記録的な豪雨となりました。

この豪雨により、寄木戸地内や吉田地内等においては河川の越水等により、多数の家屋に浸水被害が発生しました。また、開設した14ヶ所の避難所には、2,636名の方が避難するなど、大泉町がこれまでに経験したことのない大規模な災害となりました。

この経験を無駄にすることなく、住民の皆様の安全・安心な暮らしを確保するという観点から、今後、本報告書の検証を踏まえ、関係機関と連携を図りながら、近年頻発する大規模な災害による被害を防止・軽減するため、住民の皆様と協働しながら災害に立ち向かってまいります。

令和2年4月

大泉町長 村山 俊明